

報 告 書

開催日時	平成 29 年 7 月 14 日 (金) 19 時 00 分 ~ 20 時 40 分				
自治協議会名	布引地域住民自治協議会	開催場所	布引地区市民センター		
出席議員	北出 忠良・森川 徹・山下 典子・桃井 弘子				
	司会者	北出 忠良	記録者	桃井 弘子	報告者
参加人数	15 名				

【主な意見・提言、対応等】

○地域振興補助金について

- ・平成 26 年度より補助金がこれまでの 5 割弱に削減された。3 ヶ年計画で今年度で終了するが、平成 30 年度からはどうなるのか。

A、地域振興経費をゼロにするとは言っておりません。平成 29 年度をベースに考慮し来年度も補助金は出ます。

地域包括交付金は増加しておりますので、そちらから不足分を賄って頂きたい。

○地区市民センターでの証明書発行業務の廃止について

- ・5 年リースで 1 億円かかると言うが、庁舎問題で予算を使うのに、1 人暮らしの方や支所までいけない高齢者の為に、議員は市民の意見を聞いて発言するべきである。
- ・5 年で 1 億円と言うが、1 年で 2,000 万円である。市民センターを留守にする事はできず、代替わりの人を雇わなくてはならない。人件費は年 2,000 万円では賄えない。費用対効果というのであれば、そこを考えるべきである。
- ・言い訳にしか聞こえない。
- ・郵送代、職員の足代が無駄。
- ・市民サービスと言うが、不便にしているだけである。

A、地域の皆様の意見を聞いて、しっかり伝えていかなければならない。
一旦持ち帰らせて頂きます。

○滞納責務回収状況等について

- ・地方交付税も縮小されているのに、行政はきちんと回収するべきだ。
- ・債権管理課へ議員からも言って頂きたい。

伊賀市議会議長 様

平成 29 年 7 月 18 日

議会報告会実施要綱第 10 条第 1 項の規定により提出します。

平成 29 年度議会報告会 2 班

班長 北出 忠良

報 告 書

開催日時	平成 29 年 7 月 14 日 (金) 19 時 00 分 ~ 20 時 40 分				
自治協議会名	布引地域住民自治協議会	開催場所	布引地区市民センター		
出席議員	北出 忠良・森川 徹・山下 典子・桃井 弘子				
	司会者	北出 忠良	記録者	桃井 弘子	報告者
参加人数	15 名				

【主な意見・提言、対応等】

○県道 2 号線拡幅・雪氷対策について

- ・年々交通量が増加している。
- ・何十年前より県道 2 号線の事は要望しているが、未だに解消されていない。
- ・峠の整備を早くして欲しいと、強く要望する。

A、陳情を毎年出して頂きたい。

用地買収は完了しているが、県では予算はついておりません。

市に積雪時は業者にきちんと対応するよう指導致します。

○学校教育推進監

- ・年間経費の中で 2 人分の給料を出せばよい。無駄なお金が生じている。
- ・もっと先々の事を考えるべきである。

A、子どもたちの未来の為に 700 万円かけるのは高くないと思います。

○伊賀鉄道について

- ・5 億円もかけてする必要があるのか。

A、乗車される方もいらっしゃいます。現在黒字化を目指しております。

総合的に考慮して頂きたい。ここが見切り所だと思ったら議会として発言させて頂きます。

- ・それならば市民センターでの FAX の年間 2,000 万円はどのように考えるのか。

○第 2 次再生計画とは何か

A、市民センターに概要版がございます。

○住みよいまちにするには市民の声をもっと聞くべきである。

A、地元、地域の議員をお使ください。

伊賀市議会議長 様

平成 29 年 7 月 18 日

議会報告会実施要綱第 10 条第 1 項の規定により提出します。

平成 29 年度議会報告会 2 班

班長 北出 忠良

報 告 書

開催日時	平成 29 年 7 月 14 日 (金) 19 時 00 分 ~ 20 時 40 分				
自治協議会名	布引地域住民自治協議会	開催場所	布引地区市民センター		
出席議員	北出 忠良・森川 徹・山下 典子・桃井 弘子				
	司会者	北出 忠良	記録者	桃井 弘子	報告者
参加人数	15 名				

【主な意見・提言、対応等】

- 地域包括交付金は増加しているが、何をするにも人口比率で公平公正ではない。
面積比率を増やして欲しい。
- ナラ枯れの木が道に落ちて通れない。九州の流木災害と同じ事が大山田でも起こる。
災害が起こるまでに、山に入る人がいない今、別の方法でも良いので早く対応して欲しい。
A、県が調査に入っています。地権者の方々も管理をして頂かないと、全て行政任せと
いうのはいかがなものか。
- 水道事業について
 - ・地域水源を守って欲しいと 6,000 人署名しているが、ゆめが丘一極集中に対し、
市民にも納得させなければならない義務があるはずだ。
- 南庁舎について
 - ・何をするにしてもお金がかかる。全て市民の税金である。
 - ・市内にばかり使用せず、郡部に少しでもお金を回して欲しい。
 - ・地域振興に対する視点の欠如がある。
- 要望
 - ・支所から上がる要望を本庁で対応できる部署を設置して欲しい。
 - ・農林振興課の増員。

A、一旦持ち帰らせて頂きます。

伊賀市議会議長 様

平成 29 年 7 月 18 日

議会報告会実施要綱第 10 条第 1 項の規定により提出します。

平成 29 年度議会報告会 2 班

班長 北出 忠良